

地方におけるリソース集約型教師教育システムの開発

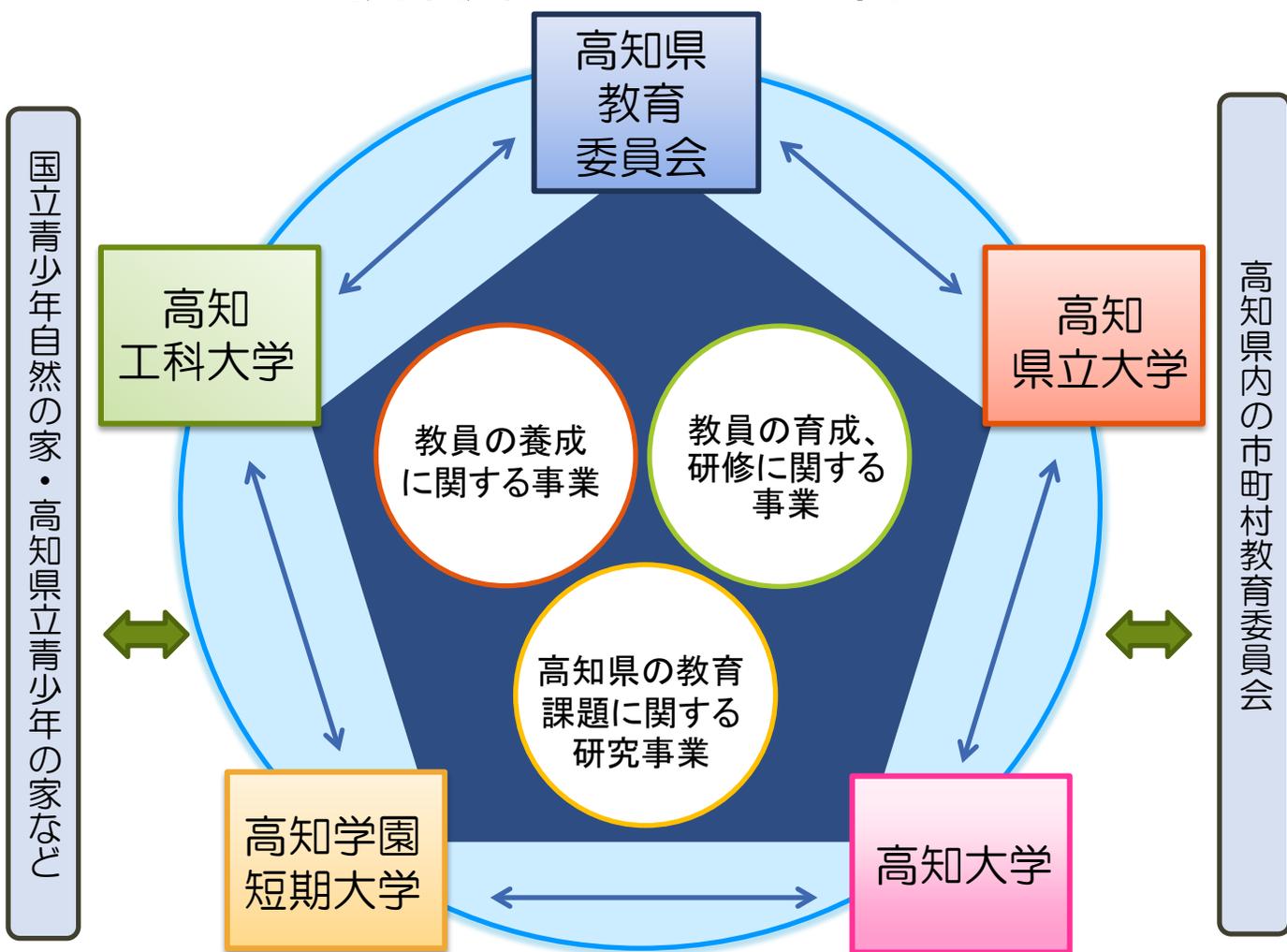
高知県の教育課題

○高知市などの都市部と中山間地域では、教育環境が大きく異なっており、それぞれの実情に応じた教育施策が必要である。○地域の拠点となる学校づくりや小規模な市町村教育委員会への支援など、教育を支えるハード面での専門的な人材不足と財政難。○いじめ、非行、不登校の解決、体力・運動能力の向上、学力の向上、家庭での学習習慣の定着、早寝早起き朝ご飯などの生活習慣の定着、地元大学進学率の向上、中学受験競争と家庭の経済水準是正など。

高知県内の大学、諸機関が共同で取り組まなければならない課題

教育課題への対応、教師教育に関わる人材育成、教員養成の高度化

教師教育コンソーシアム高知



機能①: 集める

県内に散らばっている情報、人材を集めて教育リソースとして集約する。

機能②: 活用する

専門家が必要な場面で、スムーズに適任者を派遣できる。また、学生ボランティアなどの登録を行い現場とマッチングする。

機能③: 創造する

集まった情報・人材を関連づけ有機的に生かしながら研究・開発を行う。

期待される効果

教員養成、現職教員研修、教育課題解決のための研究など、地域の教育全体に関わることで高知県教育の質向上を図ることができる